

SNA 2025改定へのコメント

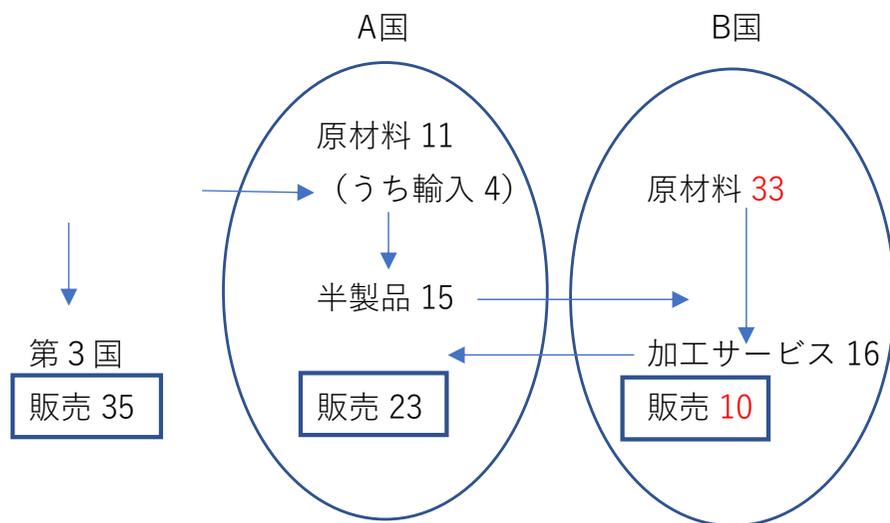
2023年7月25日

中村 洋一

Globalization – グローバル生産と所有権原則による輸出入の記録

- 国際貿易統計と1993SNA：財の所有権は国境を越えるたびに変わる。輸出入を通関時点の総額で記録する。
- 加工のための財の移動：仕掛品を海外に送り、海外で完成品へと加工されたものを受け取るが、この間、財の所有権は変わらない。
- 2008SNA：所有権の移動がある場合のみに取引を記録する。加工のための財の移動では、加工サービスの輸入のみを記録。
- 1993SNAでは実際には売買がない場合にも取引を擬制することにより、貿易の総額を膨張させるうえに、見合うはずの金融取引とも齟齬が生ずる。しかし、2008SNAの所有権移転原則の徹底も実際にはきわめて難しい。

グローバル生産の数値例 (UNECE)



A国にあるMNEの本社は、製造の一部をB国の子会社に行わせている。原材料の調達から製品の販売までのすべては、本社によりコントロールされている。

生産勘定

1993SNA	事業所A	事業所B
産出	15	68
中間消費 (財)	11	48
付加価値	4	20

2008SNA	事業所A	事業所B
産出	68	16
中間消費 (財)	44	
中間消費 (サービス)	16	
付加価値	8	16

貿易・サービス収支

1993SNA	A国	B国
輸出	15	58
輸入 (原材料)	4	15
輸入 (完成品)	23	
貿易・サービス収支	-12	43

2008SNA	A国	B国
輸出	45	49
輸入 (原材料)	37	
輸入 (サービス)	16	
輸入 (完成品)		10
貿易・サービス収支	-8	39

グローバル生産（GMA: global manufacturing arrangement）のタイプと生産物の の区別

プリンシパル（principal）：最終的に製品を所有し販売する事業者

コントラクター（contractor）：プリンシパルから製品加工を受託する契約者

IPP（intellectual property product）：製造技術の中核となるデザイン、製法などの知的財産生産物

- プリンシパルが中間財の一部あるいは全部を所有し、生産過程をコントロールする **プロセシング型**（processing）
- プリンシパルであるFGP（factoryless goods producer）はIPPのみを所有し、中間財の調達と加工のすべてをコントラクターが行う **FGP型**
- **仲介貿易型**（merchanting）

GMAのタイプごとの産出の分類

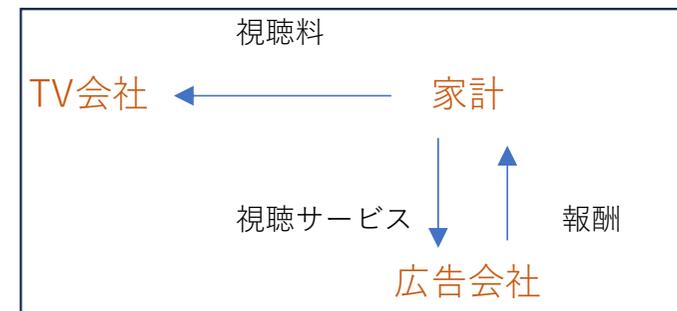
GMAの型	産出	
	サービス	財
プロセシング型 プリンシパル コントラクター	○	○
FGP型 プリンシパル コントラクター		○ ○

Digitalization – フリーメディアはただではない？

- 映画館の映画に消費の価値があるのであれば、TVの映画に何の価値もないとすることはできない。
- 家計は何回か広告をみせられる。広告をみる行為は家計の労働であり、これにより「視聴サービス (viewership)」を産出する。
- 広告主はこのサービスを購入し、対価を家計に支払う。家計はこの所得をコンテンツへの対価としてTV会社に支払う。
- 家計最終消費およびGDPが増加するが、所得と消費が同額増加するので、家計貯蓄に変化はない。

- **メディアへの限界評価 = 労働の限界収入**
= メディア供給の限界費用 ？
(家計は労働時間を選べない)

TV番組提供の広告モデル



Nakamura et al. (2015)

フリーメディアの記録ーバンドリングが原則

- スーパーの目玉商品、1円スマホ、プリンターを安くするインクメーカーなど、相互補助（cross subsidization）の例は、数限りない。TV番組提供も同じ。提供費用は宣伝される商品の価格に上乗せ（mark-up）されている。
- オープンコードソフトウェア → サポートサービス、関連ソフトの販売
- 無料オンラインゲーム → ゲーム内のコンテンツ、サービス購入
- 相互補助の関係にある生産物を束ねて、全体で利益をあげていれば、正常な生産といえる。
- 統合システムであるSNAにおいては、計測に関するすべてに、同一の統合的な方法が適用される必要がある。
- 無料のデジタル生産物も、一般的な枠組みの中に位置づける。
- この枠組みは、相互補助の関係にある生産物を束ねる（bundle）ものであり、バンドリング・アプローチといわれる。このアプローチは、SNAの主体系にいかなる変更を必要としない。